

2023年2月16日(木) 16:00-18:20

オンライン配信

オンライン会議アプリ『Zoom』を使用

事前に申し込みフォームへアクセスし、参加登録をお願いします。
ご登録後、ウェビナー参加に関する確認メールが届きます。参加費
無料

登録締め切り

2023年2月15日(水)まで

〈申し込みフォームはこちらから〉

<https://biobank-search.megabank.tohoku.ac.jp/v2/>

第4回

バイオバンク オープンフォーラム

バイオバンクの
これまでと
これから

～デジタルが拓く未来～

もっと使いやすいバイオバンクを、役に立つバイオバンクを、という観点から努力を重ねて、私たちは今、100万を超える人々の試料・情報がネットワークを形成するにいたっています。これを更に発展させ、多くの方々にとってより良いものにしていくために、デジタル化技術が一つのカギを握ると考えます。より大規模なデータを用いた精緻な研究を行うために、一人の方の全生涯をカバーするような、あるいは生活の細部に至るような試料・情報の収集が企図されています。

日本中のバイオバンクの間で対話を重ね、そのバイオバンク間にあった溝や空隙を埋めようと努力してきた私たちですが、人の健康の全貌に迫るにはまだまだ挑むべき課題があります。私たちがいつまでにどこまでを目指し、どのようなコンセンサスをもとに進めていくべきなのか、これまでのバイオバンクが実現してきたことを振り返りながら、展望を考えます。



16:00～ 開会挨拶

プロジェクト報告

16:10～ それぞれ発展したわが国のバイオバンクの
ネットワークの構築
～5年にわたるプラットフォーム活用システム
("プラ利")を振り返って

[東北大学未来型医療創成センター、
東北メディカル・メガバンク機構]
教授 荻島 創一

基調講演

16:25～ バイオバンク事業による臨床研究の成果と
"プラ利"への期待

[慶應義塾大学]
教授 末松 誠

講演

17:00～ 医療分野における個人情報の一次利用と二次利用
～個人情報保護法の法目的と定義から考える

[新潟大学 大学院現代社会文化研究科・法学部 教授、
一般財団法人情報法制研究所(JILIS) 理事長]
鈴木 正朝

※参考資料

[提言書] デジタル社会を駆動する『個人データ保護法制』に向けて
(国際大学GLOCOM六本木会議)

17:30～ バイオバンクがより"確度"の高い情報を集めるために

[東京大学大学院]
准教授 今井 健

18:00～ 総合質疑・討論

18:20 まとめと閉会

※イベント終了後、企画者を中心とした本日の振り返りと次回に向けた検討を
公開で行います。お時間許す方はご参加歓迎します。